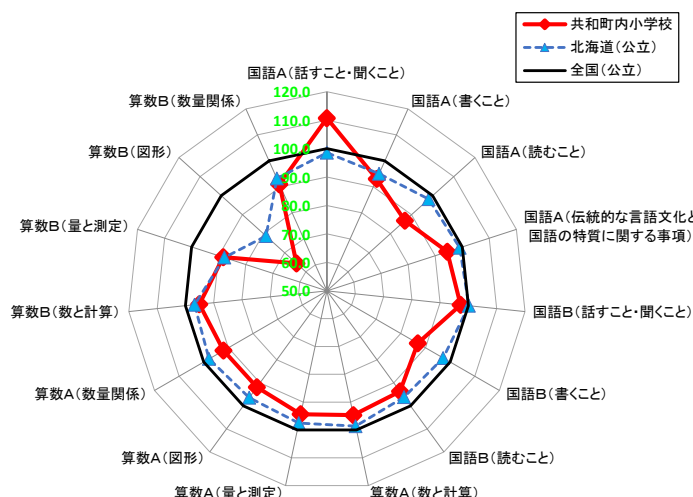


■ 共和町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:3校、児童数:47人)

【教科全体の状況】

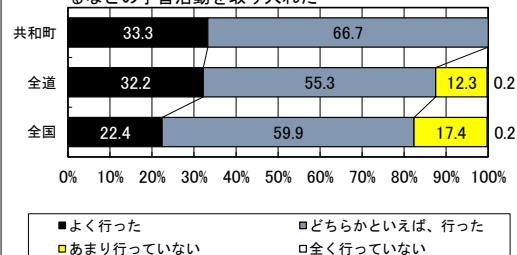
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

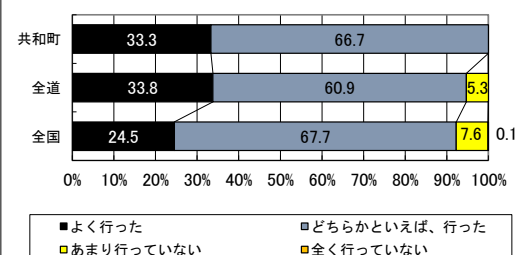


【学校質問紙調査】

授業において、児童自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れた

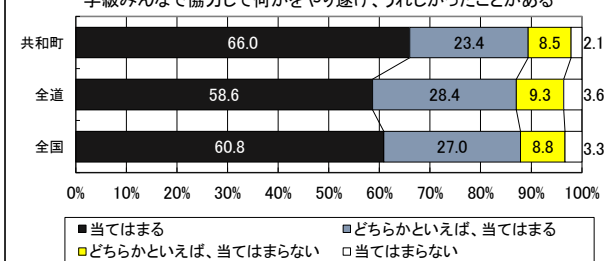


国語の指導として、目的や相手に応じて話したり聞いたりする授業を行った

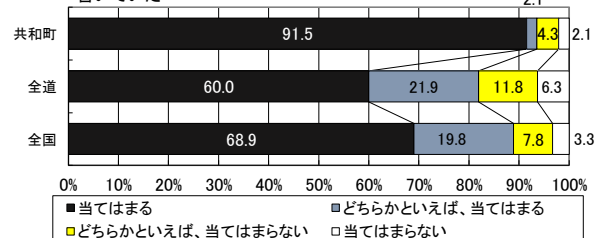


【児童質問紙調査】

学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがある



授業で扱うノートには、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書いていた



【分析】

教科	○ 国語Aでは、「話すこと・聞くこと」で全国を上回っている。 ○ 算数Bでは、「数と計算」で全国に最も近くなっている。	○ 授業において、児童自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れた。
児童質問紙	○ 「学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがある」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 ○ 「授業で扱うノートには、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書いていた」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。	○ 授業で扱うノートに学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書かせるなど、授業改善を進めた結果、児童が主体的に学習に取り組み、学習への達成感を感じ、自己有用感が高まっていると考えられる。
学校質問紙	○ 「授業において、児童自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れた」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「国語の指導として、目的や相手に応じて話したり聞いたりする授業を行った」と回答した学校の割合が、全国を上回っている。	

【共和町の学力向上策】

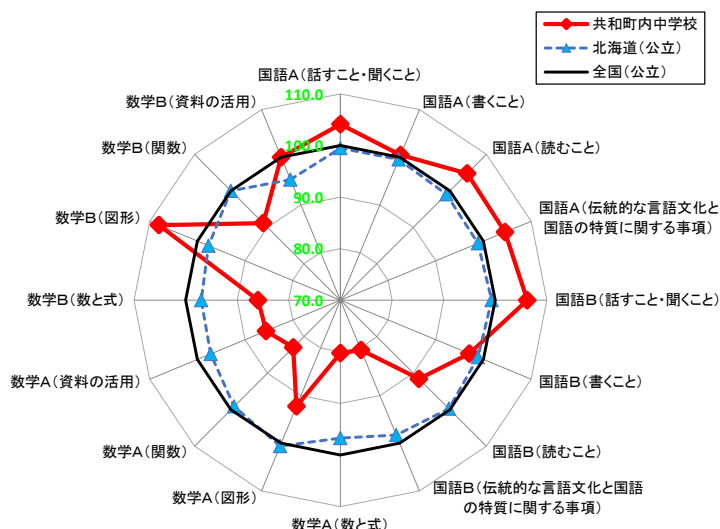
- ◎ 特別支援教育支援員の配置及び、放課後学習サポート等、特別な教育的支援を必要とする児童生徒への支援の充実
- ◎ 全国学力・学習状況調査を活用した授業改善及び望ましい家庭生活・学習習慣の定着に向けた取組の推進
- ◎ 外国語指導助手の専任配置による小・中学校における外国語教育の充実
- ◎ 基礎学力の定着に向けた長期休業中の補習サポート授業の実施
- ◎ ICTを活用した基礎学力の定着・向上に向けた取組の推進

■共和町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、生徒数:36人)

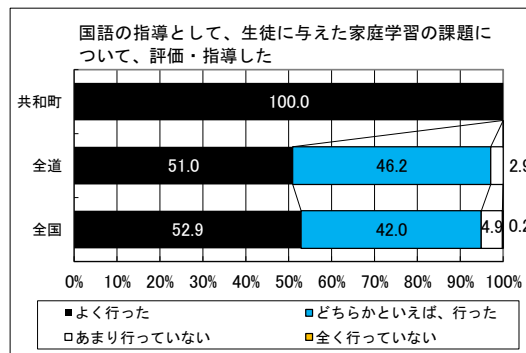
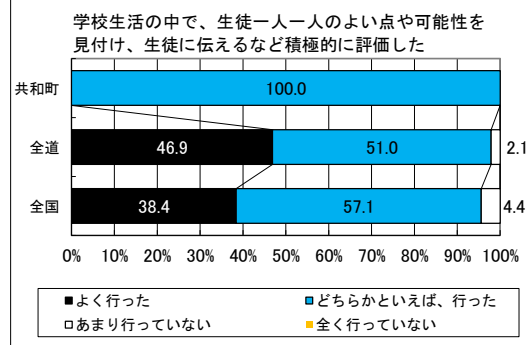
【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

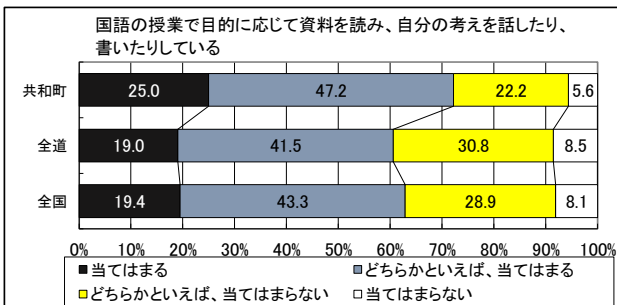
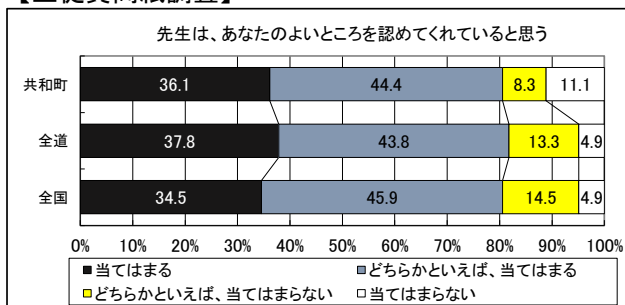
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【学校質問紙調査】



【生徒質問紙調査】



【分析】

教科	○ 国語Aでは、すべての領域、Bでは、「話すこと・聞くこと」で全国を上回っている。 ○ 数学Bでは、「図形」で全国を上回っている。	○ 学校生活の中で、生徒一人一人のよい点や可能性を見付け、生徒に伝えるなど積極的に評価した結果、生徒の自己肯定感が高まり、「先生は、あなたのよいところを認めてくれている」と回答した生徒の割合が、全国を上回ったと考えられる。
生徒質問紙	○ 「先生は、あなたのよいところを認めてくれている」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 ○ 「国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしている」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。	○ 国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりする指導を充実するとともに、生徒に与えた家庭学習の課題について、評価・指導した結果、国語Aのすべての領域で全国を上回ったと考えられる。
学校質問紙	○ 学校生活の中で、生徒一人一人のよい点や可能性を見付け、生徒に伝えるなど積極的に評価した。 ○ 国語の指導として、生徒に与えた家庭学習の課題について、評価・指導した。	

【共和町の学力向上策】

- ◎ 特別支援教育支援員の配置及び、学習サポート等、特別な教育的支援を必要とする児童生徒への支援の充実
- ◎ 全国学力・学習状況調査を活用した授業改善及び、望ましい家庭生活・学習習慣の定着に向けた取組の推進
- ◎ 外国語指導助手の専任配置による、小・中学校における外国語教育の充実
- ◎ 生徒個別の状況の情報交流及び学習支援内容の検討を行うため、校内支援委員会の定期的な開催
- ◎ 基礎学力の定着に向けた長期休業中の補習サポート授業の実施